



われもこう

昔 天子様が野摘みに出られた  
天子様は赤や黄の咲き乱れた花をお摘みになられた

「わたしも摘んでください あなたの役に立ちたい」と小さな声が聞こえた  
そこには暗赤色の花らしくないみすぼらしい“われもこう”があった  
「わたしも摘んで下さい」  
「わたしもあなたの役に立つことを願っています」

“われもこう”のこの願いは知的障がいを持つ人達の願いに通じる  
目立たない花 花らしくない花  
でも わたしだって 何かの役に立ちたい  
自分の持分を咲ききって 枯れていきたい

**ロゴの由来** このAのマークはグループホームの屋根のイメージです。この屋根の下で「ありがとう」「ごめんなさい」を言いながら暮らすうちに心の鐘が鳴り始めます。心の鐘を鳴らしながらわれもこうのような生き方ができる様、あかねの会では支援していきます。



「われもこう」

われもこうの花は 小さい 小さい  
われもこうの花は めだたない  
だからだれも ふりむかない  
だからだれも 気がつかない

でも  
われもこうは だれかのために何かをしたい  
何かの役に立ちたい  
ずっとそうねがつてる ずっとそうねがつてる

わたしも だれかのために何かをしたい  
力いっぱいに 咲いて 咲いて 咲きつけたい  
とても小さくて 目立たない花でも  
わたしも なにかの役に立ちたい

※3回繰り返す

作詞 吉田由紀子  
作曲 みながわちかこ

社会福祉法人あかねの会 事務局 お問合せ先

TEL: 03-3577-7421 FAX: 03-3577-7426

メール: info@akanenokai.com URL: http://www.akanenokai.com

〒179-0074 東京都練馬区春日町1-18-36 われもこうビル5階

# 障がい者を納税者に (自分らしく生きるために)

社会福祉法人あかねの会



since 1996/11/15

おかげ様であかねの会は  
創立 20周年を迎えます

1994年2月 言語教室発足

1995年4月 手芸教室発足

## エピソードその1

1996年、養護学校の教師であった吉田由紀子(以下吉田)が、肺がんで入院されている生徒のお母様のお見舞いに行った時、お母様は「息子が就労して給料を貰うまでは死にきれません。」と話されたにも関わらず数日後、天へ召されました。吉田は「学校の教育では限界がある。卒業してから的人生の方が遙かに長く、支援する必要がある。」と考え、保護者と一緒にあかねの会を立ち上げました。

1996年11月15日 あかねの会として発足

2000年4月 自立訓練室発足(現・就労支援室)

2001年9月 特定非営利活動法人(NPO)認可

2001年12月 グループホーム事業開始

## エピソードその2

2001年、東京都がそれまで社会福祉法人にしか認めていなかったグループホームの認可をNPO法人にも認めることになったので、NPO法人化を図り、第一みずき寮を開設しました。資金が足らず皆さんからお借りした資金でやっと開設。皆で築く寮ー皆築寮(みずき寮)と命名しました。

2006年3月 社会福祉法人認可

2008年4月 就労移行支援・就労継続支援B型事業認可

2009年4月 移動支援事業開始

6月 日中一時支援事業開始

10月 全事業社会福祉法人化

## エピソードその3

1,000万円の資金がないと社会福祉法人化できないとため息をついた吉田の言葉を聞いて、1,000万円の寄付をして下さった方があり、社会福祉法人化が実現しました。他にも事業拡大の度に寄付や借金のお願いをしてきましたが皆様の援助により資金調達ができました。

2010年4月 自立訓練(生活訓練)事業開始※現高松就労支援室

児童デイサービス事業認可(春日町教室・大泉教室)

11月 就労支援室(われもこうビル)開設

レストランわれもこう開設

2011年5月 居宅介護事業認可

7月 移動支援従事者養成研修事業開始

2012年5月 訪問介護事業認可

8月 短期入所開設

2013年1月 あかねっこ弁当(就労継続支援A型)開設

カフェレストランわれもこう光が丘公園店開設

4月 障害者相談支援事業開始

2014年4月 清水実習所、高松就労支援室開設

5月 発達支援室あかねっこ練馬教室開設

## エピソードその4

利用者の生活、就労支援など必要に応じて事業が拡大し、NPO法人発足時より10年間で人も予算も100倍という速さで事業が拡大してきました。人財を育てることが最大の課題となっています。2014年5月に寮の利用者が亡くなられ、あかねの会のお墓を建立しました。ゆりかごから墓場までの豊かな生活を目指していきます。

生徒のお母様が描いた絵



現在も「買い物メモ」の表紙で使用しています

みずき寮



利用者と支援員集合写真



社会福祉法人設立記念懇親会



われもこうビル

法人10周年記念(NPO設立～)  
“われもこう”を合唱

われもこうビル4階にて

## 切れ目ない支援

～ゆりかごから墓場までの豊かな生活を目指して～

寿

18才

1才

第一みずき寮～第八みずき寮  
第一さつき寮～第三さつき寮  
(グループホーム)あかねの会就労支援室  
(就労移行支援 / 就労継続支援B型)

高松就労支援室(就労継続支援B型)

清水実習所(就労継続支援B型)

あかねっこ弁当(就労継続支援A型)

レストランわれもこう

カフェレストランわれもこう光が丘公園店

練馬区役所地下売店あかね

生活支援  
親亡き後の生活の場、自立を目指す生活の場を提供するとともに将来一人暮らしの為の支援を行います。余暇支援  
出かける楽しさ、仲間と集い生活に潤いを提供するとともに安全で快適な支援を行います。発達支援  
発達支援室あかねっこ  
春日町教室・大泉教室・練馬教室  
(放課後等デイサービス・児童発達支援)相談支援  
利用者のライフステージに合わせた具体的な支援策を提案しています。発達支援  
利用者(1～18才)の障がい特性に合わせた療育を行へ、将来の自立に向けた日常生活や集団生活の力を養っていきます。就労支援  
一般就労を目指す利用者に対して、就職に向けた意識・能力を高め、就労に結びつけその定着支援を行います。また利用者の福祉就労の働く場を提供するとともに知識及び能力の向上を図ります。

1才

18才

寿

